

岡子連だより

発行
岡崎市子ども会育成者連絡協議会
岡崎市子ども会安全会
岡崎市十王町2丁目9番地
岡崎市青少年女性課内
電話 (0564) 23-6221
発行責任者
市川賀三

岡子連創立50周年記念 第49回岡崎市子ども会大会

2月13日(日)岡崎市中中央総合公園武道館において、110名程の子ども達と育成者の皆さんが参加して記念式典を盛大に開催いたしました。

式典に先立ちまして、記念行事のウォークラリーと記念植樹を行いました。

ウォークラリーでは、お日様のない寒い朝にもかかわらず、市内から114チーム、600名程の参加があり、当日の飛び入り受付もいたしました。8時30分頃には沢山のチームが集まりましたので、9時のスタート時間を繰り上げました。コースは野球場(スタート)・恩賜池周遊・美術館・野球場(ゴール)の30分程で歩ける距離を設定しました。チェックポイントでは代表幹事にゲー

ム(石投げ・足ジャンケン・大縄飛び・長靴とばし)やクイズ、安全の確認のお手伝いをしていただき、寒中ありがとうございました。得点はゲーム・クイズ・タイムの合計で決め、優勝は城南学区の天白チームでした。(別表①)

10時30分からの記念植樹では、岡崎市の貞木助役へ市川会長より「いろはもみじ・5本」の目録贈呈を行った後、駐車場と野球場の法面に、来賓の方々や子ども達及び役員で皆さんが見守っている中で植樹のセレモニーを行いました。また、植樹の他に石碑も一緒に建立しました。この木が大きく育つことを期待しています。さて、子ども会大会の式典は



(別表②) 功績子ども会

学区	子ども会	受賞理由
男川	洞町	フット市大会優勝・米山寮との交流
矢作東	矢作2区	国道1号線「出会いの像」の清掃
龜谷	後山	後山公園の草刈・敬老の日の地域交流
六ツ美北	井内町	井内八幡宮秋の祭礼での地域交流

暖かい武道館の中で、功績・優良子ども会の顕彰(別表②)を行いました。体験発表はそれぞれの功績子ども会の代表に活動の内容を報告していただきました。この活動が岡崎市全体に広がることを期待いたします。

第3回目の壁新聞の表彰は、各学区・単子の子ども会から、110枚の出版がありました。昨年度のはほぼ倍の枚数となりました。前日に審査員一同が協議して表彰作品の選定をおこないました。会長賞は岩津学区子ども会となりました。(別表③)

岡子連は昭和29年発足から50周年の節目の年となりました。今年度は全ての行事を盛大に開催しました。皆さんのご協力ですべての事業が運営できたことを感謝申し上げます。

また、50周年記念誌も発行いたしました。各学区・単子の皆さんへの配布品については持ち回り品でありますから、来年度の役員へ引き継いで下さい。

(別表①) ウォークラリー成績

順位	学区	子ども会	チーム名
1位	城南	天白	天白
2位	三島	東明大寺東	東明大寺東
3位	矢作北	東大友町	東大友町
4位	岩津	天神	キャロット
5位	緑丘	平地西4区	ユートピア

(別表③) 壁新聞表彰

賞	子ども会(学区)
会長賞	岩津学区子ども会
アイデア賞	野畑町(六ツ美北)
チームワーク賞	洞町(男川)
ユニーク賞	北野中部(北野)
ポイント賞	鴨田5区(大樹寺)
ジュニア賞	池金(山中)
特別賞	生平学区子ども会
特別賞	上和田(城南)

(別表②) 優良子ども会

学区	子ども会	学区	子ども会
男川	めぐみ	緑丘	日清
大門	大門新田	岩津	岩津
矢作東	矢作4区	井田	真伝1区
生平	生平中部	井田	真伝2区
生平	生平西部	井田	真伝3区
生平	生平東部	井田	真伝4区
生平	ちせいの里		

いびき会紹介

チャレンジ

2004

我が井田学区子ども会には、秋に「チャレンジ」という催しがあります。学区の子ども会が井田小学校運動場に一堂に会し、三時間余り、運動場を目いっぱい使ってレクリエーションをします。

さて、今年の「チャレンジ2004」は学区の小運動会のコンセプトのもと、各単子が9つのブースに別れ、それぞれが独自に考え、用意した競技を子ども達にしてみらう事となりました。子ども達は単子事に5、6人のチームを作り、得点ボードを手に各ブースをまわります。

井田学区11区

エンゼル子ども会

岩木敬子

合計得点によって順位が決まり、参加賞の他に、賞品を獲得する事ができます。

玉入れ、長なわとび、フリースローゲーム、グラウンドゴルフ、バターなどの競技の中、私達単子はもう少しレクリエーション色の強いものを、と考えました。所要時間、場所の制約などを考慮し、変型「借り物競争」をする事にしました。紙に書いた借り物を三つ、間違えずに集めて



来るといふ簡単なものです。集める物も、分別ゴミの為、きれいに取っておいたベットのタオルや菓子箱、ハンパーガーの景品など。満点続出かと思いき

や、チームワークに左右され、得点はピンからキリとなりました。単純なゲームでしたが、待ち時間を利用して4回、5回と遊んでいくつくれる子ども達もいて、世話役にとっても楽しい催しでした。協議内容で悩んだ事や事前の準備の大変さも子ども達の笑顔でふっ飛んでしまいました。来年はどんなチャレンジが行われるか楽しみです。



ある秋の一日

井田学区

井田12区子ども会

可知貴子

井田12区子ども会では、井田町にある大型マンションでひとつの単子として活動しており、現在69名の子供がいます。

毎年10月、井田八幡宮の秋祭りに合わせて、町内会主催の「ネオス祭り」が行われ、町内会が食べ物・飲み物・ゲームコーナーを担当し、子ども会がバザー・

喫茶コーナーを担当します。喫茶コーナーは、役員の手作り品で、ケーキセットなどを準備します。

今年のお祭りも、朝8時30分に子ども達が集合。役員が飾り付けをした子ども神輿が披露され、子ども達と大人達が一緒に、井田八幡宮の渡御の到着を待ちました。渡御の行った後を子ども達は神輿を担いで近所を一周。その間に子ども会役員はネオス祭りを準備万端整えます。



子ども達は帰ってきてお菓子を受け取り、少し休憩。10時になるといよいよ祭りが始まりました。子ども達は、ゲームコーナーやバザーなど、思い思いの所に散らばっていきましました。ゲームの景品としてもらえるお菓子などのために用意した手さげ袋を片手に、とても楽しそうでした。その傍らで、大人達は片手にビール、もう一方の手に焼き鳥といった感じで、話に花を咲かせてい

ました。片手にジュース、片手にみたらしたんごやお菓子といった子どもも混じっていました。もちろん喫茶コーナーも大好評。子ども会役員も忙しく動き回っ



ていました。12時頃になると、ほろ酔い気分の大人やお腹のいっぱいになった子どもは、家へ。役員は後片付けをすませ、慌しい一日が終わっていきましました。同じマンションに住む住人が、大人も子どもも一緒にあって触れ合うことのできた楽しい一日でした。



単独 新チーム結成!

亀美丘学区

亀美新町子ども会

熊田昭江

亀美新町子ども会は、今まで球技大会のソフト、フットが南が丘子ども会さんとの合同でした。しかし、16年度から子ども的人数も増え73名となり単独チームを充足させる事になりました。

前年度の役員から前もってしられてはいましたが、道具やユニホームなど何も無い状態からスタートしなければなりません。しかし、前年度の役員さんから道具のリスト、ユニホームのパンフレットを何冊か用意していただきました。



何も判らない私達にとつて大変助かりました。とは言え、道具を実際に見ないとどんな物か

分からず、南が丘さんに見せて

いただき、ユニホームは、パンフレットからデザインを選び決めるのが大変でした。道具はなんとか、最初の練習に間に合いましたが、ユニホームはオーダー

で出来るのに時間が掛かりました。何度スポーツ店に、足を運んだか分かりません。子ども達には、いつ出来るのと毎回練習のたびに聞かれ、やっと待ち待ったユニホームが完成し、子ども達が着て練習に来た時は思わず、「かっこいいよ、バツチリ。」と子ども達以上に喜んでいました。練習も監督とコーチが、一生懸命に接してくれて、すんなりとして行く事が出来ました。逆に私達役員が不慣れ

で、子ども達や監督とコーチに教えて貰いながら行動をしていました。イキイキと元気に練習をしている子ども達の姿は、たとえ疲れていても私達役員を元気にしてくれました。

球技大会当日は、ソフトが初戦で優勝候補と当たってしまい負けてしまいました。フットは敢闘賞を惜しくも逃してしまいました。皆、精一杯頑張りました。あの時に流した子ども達の涙は、一生忘れな

いと思います。ここまで来るのにいろいろ大変でしたが、沢山の人が支えられ、子ども達には元氣と感動をいっぱい貰いました。

皆、本当にありがとう。

子ども会の 活動を通じて

岡崎学区

針崎郷子ども会

山下明美



私たち岡崎学区針崎郷子ども会の16年度は、63名の子どもたちと、役員5名で活動してきました。男子が全体の約三分の一、女子が約三分の二と、女子が多い状況です。

年間の活動内容は、新入生歓迎会、球技大会、お祭り、クリスマス会などがあります。そしてこの学区内では、子ども会ごとにチームを作り、卓球大会、バドミントン大会を実施しています。

2月のバドミントン大会に向けて、サーブを入る練習から始め、打ち合いや試合練習などをしました。初日はサーブが入らない子が多く、不安

でしたが、やる気がある子ばかりでした。運動が得意な子もあり得意でない子も一生懸命練習をしました。少しずつ上達し、打ち合いが続くようになり、だんだん楽しくなって行けたよう

です。大会当日は寒い日にもかかわらず、多くの子が参加しました。体育館の中では応援の音が響きわたり、熱戦が繰り広げられました。真剣な子ども達のまなざし、勝った子の笑顔や負けた子の悔し涙はとて心に残りました。



この大会に向けて頑張った事をこれから別な事にも活かして行ってくれる事と思います。

子ども会は学校と地域のつながり、また、性別、学年を問わず、子ども同士のつながりも深められる活動の場だとも思います。多くの方々のお力添えと、子

ども達の協力のおかげで、一年間、無事活動をしてこられました。その中で、喜びとパワーをたくさんいただきました。ありがとうございました。



原稿募集

みなさんの町・学区子ども会活動の事例を紹介して下さい。特に子ども主体で運営して好評な行事など原稿にして事務局までお届け下さい。(行事の様子の分かる写真添付をお願いいたします)

連絡先 市青少年女性課

電話 23-6221 ファックス 23-6226

インリーダー研修会／冬

レポルー村スクールへ僕にできること

ジュニアリーダー 鈴木 木 光

皆様、こんにちは。

ジュニアリーダーズクラブで平成17年1月15～16日に、愛知県青年の家でインリーダー研修会／冬が開催されました。

近年には珍しく参加者が80名を越え、集まった市内の小学5・6年生の子とも達は、10班に分かれて会を楽しみました。



今年は、2日目にプログラムされたステージ発表に向けて、班ごとに創作ダンスや衣装などを作りしました。ひと班8～9人いる中で、みんなが納得し満足する作品を作りあげることが、とても簡単なことではありませんでした。

しかし、ジュニアリーダーも一緒にあって、みんなで試行錯誤

誤する姿は、一人一人が生きてきたと輝いているように感じられました。

また、作品を作りあげていく上で、自分に出来ることを見つけていくという今回のコンセプトのもと、子ども達には、自分を見つめ直すいい機会になったのではと思います。

ステージ発表では、創作ダンスやフアッションショー、中には組立体操や芝居を批評する班もあり、会場は笑いがいっぱいであり、楽しく過ごせたと思います。



最後には、全員でひとつのダンスを踊り、涙ありの感動的なフィナーレと共に、最高の2日間が幕を閉じました。この2日間は、ほんの一瞬の

出来事のように感じられる程に短いものでしたが、ただ楽しかったという以上に今後の活動のよい指針ができたことに熱い意気込みを感じています。

この会の開催に携わってくださった皆さま、本当にありがとうございました。



4月の主な行事予定

- ▼岡子連総会
 - 4月9日(土) 午後7時
 - 岡崎市福祉会館 大ホール
 - 各学区役員5名
- ▼審判養成講習会
 - 4月17日(日) 午前9時
 - 三菱自工体育館
 - 参加希望者は代表幹事へ
- ▼こどもまつり
 - 4月30日(土) 午前10時
 - 乙川河川敷 殿橋下流一帯
 - 参加自由、子どもも大人もたくさん来て下さい。

事故状況調査報告

平成17年2月28日現在 岡崎市子ども会安全会

1. 学年別

学年	幼児	小学生						中学生	高校生(J・L)	指導者(育成者)	その他	合計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年					
人数	男 1	2	5	4	16	15	26	0	8	0	77	
	女 0	0	2	4	17	17	37	0	11	0	88	
	計 1	2	7	8	33	32	63	0	19	0	165	

2. 行事別

行事	ソフトボール	フットサル	ドッジボール	運動会	キャンプ	祭	その他のレク	奉仕活動	集会活動	合計
件数	66	79	1	1	1	4	6	2	5	165

3. 月別(事故発生の月別に記入のこと。)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	17	25	49	52	13	3	3	3	0	0	0	0	165

4. 部位別(重なる場合も記入すること。関節部は末端部位に入れる。)

部位	頭部	顔面	頸部	肩部	背部	胸部	腰部	腹部	上腕	前腕	手部	大腿	下腿	足部	全身	合計
件数	5	30	0	2	0	0	3	0	2	3	78	11	10	20	2	166

5. 症状別(重なる場合も記入のこと。)

症状	打撲	骨折	捻挫	切傷	突指	脱臼	挫傷	擦過	歯損	関節炎	火傷	視力	その他	死亡	合計
件数	28	40	31	10	11	1	16	2	4	4	1	0	17	0	165

6. 見舞金給付額(過年度補正を含む)

市町子連給付決定分		県子連給付決定分		合計給付額				
件数	132件	金額	897,000円	件数	41件	金額	922,000円	1,819,000円

